

R元年度 指定管理者導入施設 管理運営評価シート（標準例）

1 評価対象施設の概要

施設名称	TAC井出山スポーツパーク				
所在地	生駒市小平尾町1766番地・956番地1、東山町201番地21				
指定管理者名	株式会社 東京アスレティッククラブ	指定期間	開始日	平成 27 年 4 月 1 日	
利用料金制適用区分	利用料金制		終了日	令和 7 年 3 月 31 日	
選定方法	公募	評価実施年	指定期間 10 年のうち 5 年目		
設置目的	市民の体育及びレクリエーション、社会体育の振興など				
主な実施事業等	TAC井出山スポーツパーク（屋内温水プールきらめき・体育館・グラウンド・テニスコート）の維持管理・運営 屋内温水プールTACきらめきを活用した会員制スポーツクラブの会員や、公共施設としての都度利用者への各種サービスの提供				

2 利用実績

利用区分等	単位	予定(計画・目標)	利用実績	対前年度比	増減の理由等
きらめき(会員利用人数)	人	106918	97,094	93.3%	2020年3月8日より臨時休館
きらめき(一般利用人数)	人	21750	22,840	86.9%	2020年3月8日より臨時休館
体育館(会議室含む)	人	16135	18,949	97.8%	
グラウンド	人	13518	16,633	98.1%	
テニスコート	人	31408	49,433	95.6%	

3 事業収支

		事業計画	事業報告(実績)	(参考)前年度実績
収入計	A	131,402,000	134,193,721	129,861,020
指定管理料		0	0	0
利用料金収入	C	124,111,000	122,743,985	125,641,856
自主事業収入		7,231,000	6,832,566	3,729,405
その他		60,000	4,617,170	489,759
支出計	B	131,402,000	134,018,454	128,779,193
指定事業費		100,449,000	95,276,924	97,563,152
うち人件費	D	59,440,000	58,229,468	58,901,166
うち再委託料	E	10,556,000	8,734,700	9,798,844
自主事業費		30,953,000	38,741,530	31,216,041
事業収支	A-B	0	175,267	1,081,827
利用料金比率	C/A	94.5%	91.5%	96.8%
人件費比率	D/B	45.2%	43.4%	45.7%
再委託費比率	E/B	8.0%	6.5%	7.6%
補足説明(必要に応じて記入)				
新型コロナウイルス感染拡大に伴い、3/8よりきらめき休館。				

※人件費(D)及び再委託料(E)は主な支出内訳のため、DとEの合計額が指定事業費にはなりません。

4 利用者の意見把握状況

利用者の意見把握の実施の有無	有	実施方法	利用者アンケート	意見箱の設置・その他()
実施結果	意見内容等		対応実績等	
	①男女更衣室の洗面台を独占している。 ②ウォータークーラーでうがいをしている。 ③ジム利用者がマウスピースを口から出す、また素手で触っていることを辞めさせて欲しい。		①②改善・注意喚起のPOPを作成し掲示しました。 ③該当者へ何度も声掛けし改善の依頼をしました。	

5 管理運営状況評価

施設の設置目的の達成（有効性）	
施設の目的や特性等に合致した管理運営（事業計画に則った管理運営、施設の有効活用による設置目的の達成等）	
指定管理者による自己評価	事業計画書に基づき適切に運営できた。未実施事項についても計画的に実施できるよう取り組んでいく。
市の評価	指定管理者として全国で数多くの施設の管理運営をされており、そのノウハウを活かしマニュアル化された適正な管理運営業務に努められた。また、応募時の事業計画書に則り、他の市内体育施設指定管理者とも調和を取りながら適切な管理運営がなされた。
市民の平等な利用の確保（平等な利用への配慮、公平で適切な利用者の決定等）	
指定管理者による自己評価	会員以外の方も参加できるイベントや教室を実施し、市民の利用に繋げることができた。
市の評価	閉館日の拡大をはじめ、障がい者のスイミング教室の開催など、市民への平等な利用が確保された。また自主事業で体育施設部分を活用や市内総合型地域スポーツクラブとの連携をしていただいたので、更なる利用者拡大へ努力している。
利用者の満足度（利用者の意見把握結果による満足度の状況、意見等に対する取組状況、苦情等に対する対応等）	
指定管理者による自己評価	利用者の意見を取り入れたレッスンプログラムの提供やイベントの実施により満足いただけた。意見に対しても適切に対応でき、大きなトラブルには至らなかった。
市の評価	ジムのプログラムなど利用者の意見を取り入れ、実践しているため、利用者から高い評価を得ていると感じている。施設内で発生したケガなどにも迅速で適正な対応をしていただいている。また、体育館などの体育施設部分については、問い合わせへの対応が迅速に行われていた。
経費の縮減等の効果（効率性）	
経費の縮減等（経費縮減の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	水光熱費削減のため日々の使用箇所、使用頻度を調整し削減できた。
市の評価	独立採算制での管理運営であるため、電力の小売自由化などに伴い、経費削減に向けた取り組みがなされている。また利用者に不快な思いをさせない程度での節電も行われていた。
収入の増加（収入増加の具体的な取組、効果等）	
指定管理者による自己評価	販促活動の年間計画を立て、折込チラシや紹介キャンペーン・短期水泳教室などを実施し会員を獲得することができた。また、サッカースクールやダンススクールアドバンスクラスを立ち上げ会員数増加を図った。
市の評価	「屋内温水プールきらめき」については、短期水泳教室や周知活動による利用者の増加と考えている。体育施設部分においても、自主事業での利用者増加を図っていただいているので、今後も継続していただきたい。
適正な施設の管理運営（適正性）	
施設の管理運営の状況（適正な人員配置、従業員の能力・資質向上、広報活動、環境行動の取組状況、地域との連携等）	
指定管理者による自己評価	時期に応じた適正な人員配置ができた。年間で研修も計画的に実施し、職員の能力向上に努めた。小中学校等とも連携した事業運営を実施できた。また、不定期ではあるが、草刈りや駐車場整備など環境改善への取り組みも実施できた。
市の評価	接遇研修、設備研修、救急法訓練（AEDを含む）、避難訓練などを適切に実施し、職員の能力向上に取り組んでいる。市事業である「障がい（児）者スポーツ活動支援事業温水プール開放」や「小学生水泳競技大会」では運営に協力いただき感謝している。また今後も市内他団体との連携に期待している。
自主事業の取組（施設の有効活用による市民サービスの向上への効果等）	
指定管理者による自己評価	利用者サービスの一環で各種イベントを実施。運動を始めるきっかけ作りや目的・目標設定のきっかけ作り、利用者同士、利用者と従業員のコミュニケーションを図るなど様々な目的に合わせたイベントを実施した。元プロ野球選手やオリンピック招致イベントを実施し、選手と触れ合えることができ大変好評であった。
市の評価	TAC井山スポーツパークの中心的な施設である「屋内温水プールきらめき」での水泳イベントを中心に様々な種目においてイベントや教室を開催していただき、運動を始めるきっかけを創出していただいた。また令和元年度では元プロ野球選手の仁志敏久氏を招聘いただき、小学生を対象にトップアスリートと接することのできる良い機会となっていた。
安全管理、危機管理体制等（個人情報保護、事故発生時の対応、危機管理体制等）	
指定管理者による自己評価	プライバシーマークの基準に合わせ個人情報の取り扱いの研修を実施し、マニュアルに基づいた運営ができた。また、事故発生に備え各種マニュアルを整備し、消防訓練やCPR・AEDの研修も実施。
市の評価	プライバシーマークを取得されており、自主的に高いレベルの個人情報保護マネジメントシステムが確立されている。またスポーツ活動は事故のおこる可能性が高く、プールにおいては特に命に係わる危険性も高いため、各種マニュアルに基づき、定期的に職員の研修も実施していただいている。

サービスの安定的な提供（安定性）	
事業収支（自主事業を含む）の状況（事業収支の妥当性、安定的な事業継続等）	
指定管理者による自己評価	指定管理料0円で実施してきたが、新型コロナによる休館等の影響による収入減により市より維持管理経費をいただき事業を継続することができた。収入・会員ともに増加傾向にあったため、今回のコロナにより大きな打撃を受けた。
市の評価	独立採算制での指定管理となるため、様々な工夫や取り組みをされているが、今後も利用者を第一に考えた施設管理を心掛けてもらいたい。また、年度末から発生している新型コロナウイルスへの対応についても、市との連携を図り、柔軟な対応をとっていただき、非常に感謝している。

6 指定管理者の財務の状況

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
資産	4,002,472,146	4,051,531,075	4,110,401,544
流動資産	1,162,874,265	1,255,659,142	1,331,714,620
固定資産	2,839,597,881	2,795,871,933	2,778,686,924
負債	3,780,192,830	3,799,851,823	3,830,162,351
流動負債	771,129,180	821,681,823	838,311,351
固定負債	3,009,063,650	2,978,170,000	2,991,851,000
純資産	222,279,316	251,679,252	280,239,193
資本金	50,000,000	50,000,000	50,000,000
売上高	4,478,579,948	4,439,305,551	4,613,228,663
経常利益	41,853,876	60,696,816	67,567,483

7 指定管理者の経営状況（財務・資産関係指標）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度
自己資本比率 純資産/資産×100	5.6%	6.2%	6.8%
負債比率 (流動負債+固定負債)/純資産×100	1700.6%	1509.8%	1366.7%
固定比率 固定資産/純資産×100	1277.5%	1110.9%	991.5%
流動比率 流動資産/流動負債×100	150.8%	152.8%	158.9%
固定長期適合率 固定資産/(純資産+固定負債)×100	87.9%	86.6%	84.9%
総資産回転率 売上高/資産×100	111.9%	109.6%	112.2%
総資産経常利益率 経常利益/資産×100	1.0%	1.5%	1.6%

8 総合評価等（今後の業務改善に向けた考え方）

指定管理者による自己評価	指定管理者として5年が経過し、利用者に様々な意見を伺いながら、大きなトラブルも無く運営できた。成人会員の獲得に苦戦しているが、利用者が満足できるしかけやイベントを実施し、運動を始めるきっかけづくりをしていきたい。ハード面では、経年劣化による故障が増えているため、運営に支障が出ないように日々の点検をはじめ施設管理を充分に行っていく。新型コロナウイルスに対しては市と密に協議を行い対応していきます。
市の評価	新たに体育施設部分を利用した自主事業を行っていただき、利用者数の増加や施設の有効活用に繋がったと考えている。また、市内総合型地域スポーツクラブとの連携も図っていただき、本市スポーツの発展に寄与いただいていると感じている。なお、今期の終盤では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、TACきらめきの臨時休館を行ったが、会員等への迅速な連絡など、適切な対応を取っていただいたことにより混乱もなく休館できたことに感謝している。令和2年度も様々な自主事業を通じた利用者の拡大やサービス向上による、市スポーツの更なる発展に期待している。